

市民病院だより

大崎市民病院理念・基本方針

【病院理念】

～市民が安心できる医療の提供～

【基本方針】

市民に適切な医療の提供
地域に貢献する医療の構築
健全経営の確保



市民公開講座のお知らせ

当院では、地域の皆さまを対象に医師や看護師など専門知識を有している職員が、健康を維持するためのコツや病気との取り組み方のコツを分かりやすくするためになる「市民公開講座」を開催しております。

医師や看護師などの医療職と直接触れ合える機会のため、地域の皆さまが日頃感じている医療に関する疑問を丁寧にご説明いたします。

講座内容や申し込み方法などの詳細については、広報おおさきやホームページなどに掲載しますので、ご覧ください。

☎ 総務課総務係 23-3311 (内線3504)



2月2日(土)開催報告 テーマ「心臓血管手術とは」

講座1では、当院心臓血管外科医師から、心臓血管外科手術の歴史と主な疾患についての予防や原因、手術、そして手術後の対処法、当院での手術の実績、心臓血管外科医師のライフスタイルなどさまざまな角度から説明を行いました。

続いて、集中ケア認定看護師から、心臓血管手術後など重症の患者さんが入る「ICU」での看護について説明がありました。「ICU」とは、体の反応が保てない患者さんが入室し、集中的に治療や看護を行うことによって、回復することを期待する場所である。患者さんの一番近くにいる看護師が患者さんとコミュニケーションをとり、患者さんの訴えを聴くこと、日常に近い環境を提供して、早期退院を目標とすること、患者さんの家族の思いに寄り添うこと、を心がけている。看護師は信頼関係を築き、多職種と連携してチームで医療を行っていると説明を行いました。

当日は、雪が舞う寒いとなりましたが、たくさんの方にお越しいただき、活発な質疑応答もあり、盛況のうちに終了しました。

次回は、5月頃に開催予定です。講座内容や申し込み方法などの詳細については、広報おおさきやホームページなどに掲載しますので、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

地域の皆さまにわかりやすく、気軽にご参加いただける講座を目指しています。今後取り上げてほしいテーマなどご意見がありましたら、気軽にご連絡ください。

平成31年度 大崎市民病院(本院) 行事のご案内(予定)

開催月	テーマ	開催日	テーマ
4月	ロビーコンサート	10月	ふれあい健康フェスティバル
5月	市民公開講座	11月	市民公開講座
6月	ロビーコンサート	12月	ロビーコンサート
7月	市民公開講座	1月	市民公開講座
8月	ロビーコンサート	2月	ロビーコンサート
9月	市民公開講座	3月	市民公開講座

平成31年度の本院で行う予定の行事一覧を掲載します。

当院では、地域の皆さんに喜んでいただける行事を開催できるよう、職員一同取り組んでまいります。

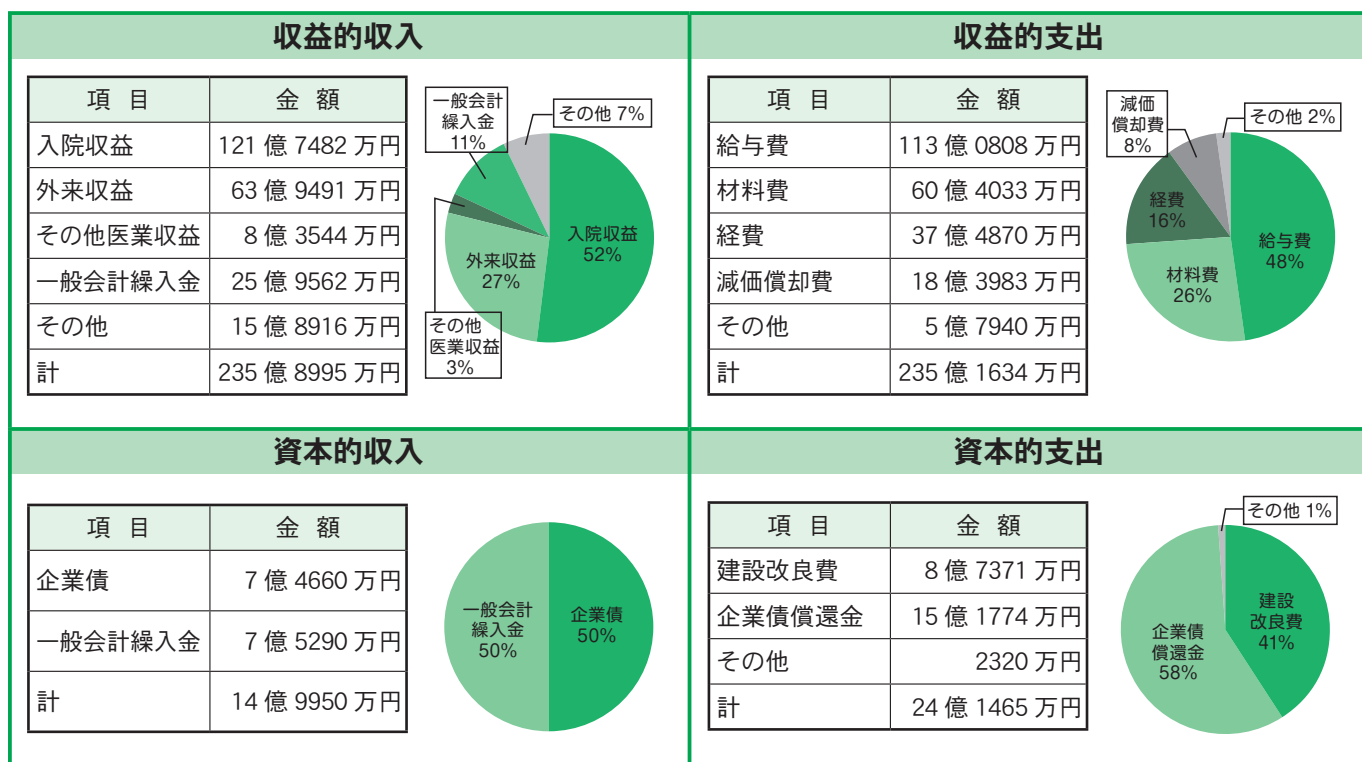
予算概要

国の社会保障費抑制の方針による昨年4月の診療報酬マイナス改定や、本年10月からの消費税率引き上げなどに伴い、医療を取り巻く環境はますます厳しくなります。このような状況の中で、平成29年3月に大崎市が策定した「新大崎市民病院改革プラン」や、平成30年6月に策定した「大崎市病院事業病院ビジョン」に掲げる各目標の達成に向け、病院事業運営を推進する予算を編成しました。

収益的収支予算は、収益総額を235億8、995万円、費用総額を235億1、634万円とし、7、361万円の黒字予算となりました。本院は、県北の基幹病院として500床フル稼働を実施し、高度かつ急性期の医療を提供しながら、医療の質の向上に努めてまいります。また、岩出山分院では、昨年度に建設したリハビリテーション施設の供用を開始するとともに、鹿島台分院に続き地域包括ケア病床の稼働により、地域包括ケアシステムの一端を担うことで、患者さんが安心して在宅復帰できるよう取り組んでまいります。

資本的収支予算は、収入総額を14億9、950万円、支出総額を24億1、465万円とし、平成33年度の開設を目指し、新鳴子温泉分院の建設工事に着手するとともに、本院のMRI(磁気共鳴画像撮影装置)などの医療機器を整備します。

本年10月からの消費税率の引き上げの影響もあり、厳しい財政状況ではありますが、本院、分院及び診療所の連携体制の充実を図り、病院理念である「市民が安心できる医療の提供」を念頭に、引き続き健全経営と地域医療の維持確保に努めてまいります。



用語解説

【収益的収支】

医療サービスの提供やこれに付随する事業など、病院の1年間の経営活動によって生ずる収益を「収益的収入」、また、これらの収益を生むために要する費用を「収益的支出」といいます。「収益的収支」とはその差引額のことです。1年間の病院の経営成績を表します。(収入が支出を上回れば「黒字」、下回れば「赤字」です。)

【資本的収支】

医療機器の購入や施設整備に要する支出、また、医療機器購入や施設整備のために借入れする企業債の元金返済に要する支出を「資本的支出」、その財源となる企業債や一般会計からの繰入金を「資本的収入」といいます。

平成30年度 個人情報取扱いに関する意識調査結果報告

④ 総務課コンプライアンス対策室 23-3311 (内線3924)

1 調査目的

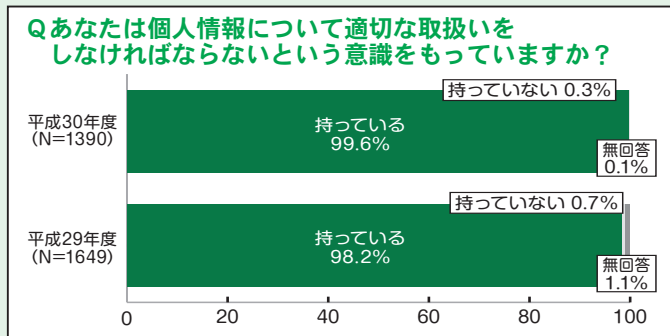
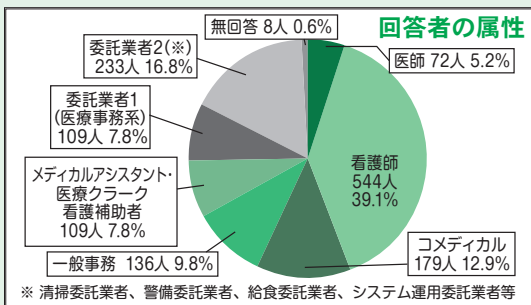
院内の個人情報の取扱いについて、現状の把握及び適正な取扱いのために講じてきた対策を検証し、さらに必要な対応策を実践することにより、コンプライアンス経営の促進を図ることを目的として実施しました。

調査結果がまとまりましたので、結果の概要と今後の課題を報告します。なお、結果の詳細は、大崎市民病院のウェブサイトに掲載していますので、ご覧ください。

2 実施状況

- (1) 対象者 病院事業で勤務する全職員（委託、契約業者職員含む。病休、産休、育休者を除く。）
- (2) 調査期間 平成30年9月18日から10月3日（16日間）
- (3) 調査実施方法 無記名調査票の提出による
- (4) 有効回答数 1,390名、回答率 81.57%

3 調査結果 (N= 総回答者数)



分析と対策

今回の調査結果から、個人情報を適切に扱う意識は定着してきていると考えられ、講じてきた対策について一定の効果は得られたと推測されます。しかし、管理監督者に相談し辛いなど職場環境が芳しくないとの意見もあることから、風通しの良い職場環境を醸成するための研修会を開催する等の対策を実施し、市民・患者さんからの信頼や期待を高め、より一層コンプライアンス経営を推進してまいります。

平成30年度 患者満足度調査結果報告

④ 総務課安全推進室 23-3311 (内線3922)

1 調査目的

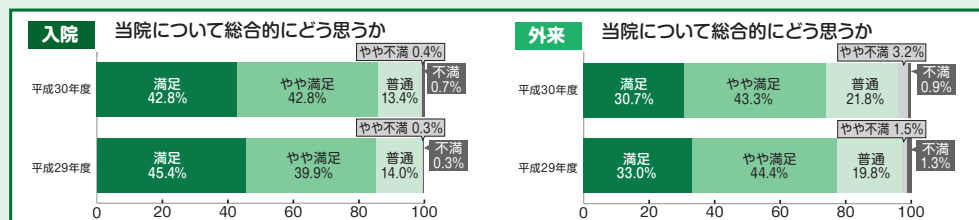
当院では、入院および外来の患者さんとそのご家族からご意見をいただいてそれを分析し、患者サービスの改善や質の向上を図ることで、当院の理念である「市民が安心できる医療の提供」を実践するため、より一層の期待に応えられる病院づくりに役立てていきたいと考えています。

ご協力いただきました皆さまにお礼を申し上げるとともに、その集計結果の一部を抜粋して報告します。

2 実施状況

- (1) 対象者 入院：入院患者さんとそのご家族
外来：外来患者さんとそのご家族
- (2) 調査期間 入院：平成30年11月27日から12月24日（28日間）
外来：平成30年12月11日から12月12日（2日間）
- (3) 調査実施方法 無記名調査票の提出による
- (4) 有効回答数 入院：365名、回答率 24.3%
外来：990名、回答率 44.2%

3 調査結果 (N= 総回答者数)



分析と対策

病院全体の評価として入院では約85.6%、外来では約74.0%の方々から「満足」「やや満足」の評価をいただきました。特にご意見、ご要望が多かったのは、入院では接遇面や対応方法、外来では診察や駐車までの待ち時間や駐車場スペースに関するものでした。

皆さまにいただいた貴重なご意見を参考に、各担当にて現状を把握するとともに、課題解決に向けては、院内全体で組織横断的に対応、対策を講じ、引き続き病院サービスの向上に努めてまいります。

「ISO15189」認定 ～本院臨床検査室～

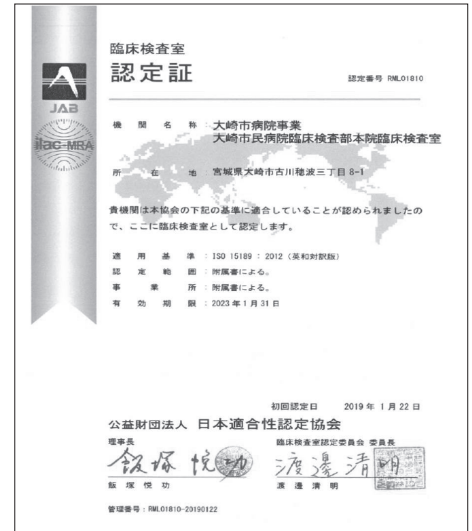
☎ 本院臨床検査室 23-3311 (内線1200)

本院臨床検査室は、平成31年1月22日に国際標準化機構(ISO)から臨床検査室の国際基準規格である、「ISO15189(臨床検査室-品質と能力に関する特定要求事項)」認定を受けました。

「ISO15189」とは、臨床検査室の技術能力を決定する手段の一つで、「品質マネジメントシステムの要求事項」と「臨床検査室が請け負う臨床検査の種類に応じた技術能力に関する要求事項」の二つから構成されており、認定を受けることにより、その技術能力が国際的に評価されたと客観的に判断されます。

県内の病院では、県医師会健康管理センター、東北大学病院および仙台医療センターに続き4番目であり、県内の自治体病院では、本院が初めての認定取得となります。

現在、臨床検査は診断・治療に欠かせないものとなっており、患者さんや臨床医が安心して利用できるよう、今後も臨床検査の品質保証を継続していくとともに、次年度以降は、現在の取得項目に加え、生理検査および病理検査の認定拡大を目指してまいります。



大崎市病院事業のゴールデンウィークの業務期間

当病院事業のゴールデンウィークの業務は下記のとおりです。



施設	4月				5月					
	27日(土)	28日(日)	29日(月)	30日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)	6日(月)
本院	休み	休日当番	休み	休日当番	○※1	○※1	休み			
※1: 本院は紹介予約制外来のため、2日(木) および3日(金) は予約患者のみの診療となります。										
鳴子温泉分院	休み		○※2	休み						
※2: 30日(火) は午前のみ、内科および外科のみ診療。(休日当番)										
岩出山分院	休み				○※3	休み				
※3: 2日(木) は午前のみ、内科および精神科のみ診療。										
鹿島台分院	休み	休日当番	休み	○※4	休み		休日当番			
※4: 2日(木) は、内科および整形外科のみ診療。(休日当番)										
田尻診療所	休み						○※5	休み		
※5: 4日(土) は午前のみ診療。										

健康管理センターは全日休診です。

なお、休日にけがや急病になった場合は、広報おおさき裏表紙の休日救急当番医や夜間相談窓口を参照してください。

市民病院だより No. 12 2019年4月1日発行【年4回発行】

編集・発行

大崎市民病院 病院経営管理部総務課 TEL 0229-23-3311 (内線 3503)
〒989-6183 大崎市古川穂波三丁目8番1号
Web <http://www.h-osaki.jp> E-Mail soumu-och@h-osaki.jp

